学校番号	1013

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4	第１学年	三省堂「VISTA English Communication　Ⅰ」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・単語を正確に発音できる。 ・語句や表現を活用して、少々間違えても自分の意思を相手に伝えることができる。 ・相手の発話に対して、適切に応答できる。	コミュ英Ⅰ プレゼン スピーキングテスト	・新出単語のスペルを正確に書くことができる。 ・問われたことに対して、短い英語で答えることができる。 ・読んだこと、学んだことについて、短い文で表すことができる。	コミュ英Ⅰ プレゼン	・ゆっくりと読まれたものであれば語句を的確に聞き取ることができる。 ・ゆっくりと読まれた質問、指示を聞いて、簡単な言葉や動作で適切に応じることができる。 ・場面や状況に応じて、話し手の意図を把握することができる。	コミュ英Ⅰ リスニング活動	・単語の発音を間違えずに音読できる。 ・意味のかたまりごとに切って音読できる。 ・語句や表現、文法の知識を活用して内容を読み取ることができる。 ・説明や物語を読んで、内容をある程度理解できる。	コミュ英Ⅰ 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施【授業・考査】。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。【授業・考査】	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。【授業・考査】	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。【授業・小テスト・考査】

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Kerama Blue (4 時間)	慶良間の海を守るサンゴ礁の役割と、海とそのサンゴ礁を守る島民の努力について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ワークシートを利用し、慶良間の海の特徴について簡単な英語で説明する。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・be 動詞や一般動詞の現在形を用いて、身近な様子や状況を描写し、相手に伝えられるようにする。	・サンゴ礁の役割について、簡単な英語で説明する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、慶良間の海について聞き手に伝わるよう話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・セクションのポイントに関する質問に正確に答えることができる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともに、その内容を理解する。	・本文の内容を理解することができる。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・be 動詞、一般動詞の用法を理解する。 ・多様な生物が生息するサンゴ礁の役割について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・be 動詞、一般動詞の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 2 Cool Japan (4 時間)	・日本の魅力を、外からの視点を通して知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・理解できないことがあっても、推測するなどして聞き続けたり、読み続けたりしようとしている。	・日本の魅力について、ペアで意見を交換する。	・日本の魅力について、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・Yes / No 疑問文と疑問詞を用いた疑問文を、適切なイントネーションをつけて発話することができる。	・セクションごとに内容を把握する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、日本の魅力を聞き手に伝わるように話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・自然な速度で読まれた簡単な英語の内容を聞き取ることができる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともに、その内容を理解する。	・自分たちでは気づかない日本の魅力を、外からの視点を通して読み取ることができる	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現代日本の魅力がどのようなところにあるのかを理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・いろいろな種類の疑問文の形と意味を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 Mexican Dishes (4 時間)	・世界無形文化遺産であるメキシコ料理と、その特色ある食文化について知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・学んだ表現を積極的に活用し、クラス活動に参加している。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、ワークシートにメモをする。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		・伝えたい内容や相手によって、過去形の動詞や助動詞(can, will)を用いて書くことができる。	・本文の内容について、英語の質問に適切に答える。	・伝えたい内容や相手によって、過去形の動詞や助動詞(can, will)を用いて書く事ができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・過去形の動詞や助動詞(can, will)を用いた文の内容を正確に読み取ることができる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともに、その内容を理解する。	・書かれた情報について、大切な部分を読み取ることができる。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去形、助動詞(can,will)の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・日本も含め、食文化はどのようにして形づくられるものなのかを理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 4 The Olympics (5 時間)	・近代オリンピックの発祥と理念、過去の競技、またパラリンピックについて知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークやグループワークで、学んだ表現を積極的に発話しようとしている。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、ワークシートにメモをする。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・I think that ～ の構文を使って自分の考えを言えるようにする。	・本文の内容について、英語の質問に適切に答える。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、日本の魅力を聞き手に伝わるように話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・近代オリンピックの歴史について、書かれた内容を正しく読み取ることができる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともに、その内容を理解する。	・書かれた情報について、大切な部分を読み取ることができる。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SVO(O = that ～)、SVOO, SVOC の文型を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・オリンピックは世界共通の人類の文化であることを理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 Baobabs in Madagascar (5 時間)	・バオバブが直面している問題を知り、どうしたら保護できるかを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・写真や英語の説明などを参考に、話の要点に注意して積極的に聞こうとしている。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、ワークシートにメモをする。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・筆者の気持ちを理解して読むことができる。	・本文の内容について、英語の質問に適切に答える。	・不定詞の用法に従って正しく話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・不定詞を使って、自分の意志を正確に読み手に伝えることができる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともに、その内容を理解する。	・書かれた情報について、大切な部分を読み取ることができる。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・『星の王子さま』にも描かれたバオバブの木を知っている。 ・バオバブが、今直面している問題を認識する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 6 Toothbrushing in Edo (5 時間)	・江戸時代の生活習慣（歯磨き）について知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークやグループワークで、学んだ表現を積極的に発話しようとしている	・ワークシートを利用し日本文化について、簡単な英語で説明する。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		・動名詞を正しく用いて話すことができる。	・本文の内容について、英語の質問に適切に答える。	・動名詞を正確に使って書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・「楊枝」について書かれた内容について、正しく読み取ることができる	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともに、その内容を理解する。	・書かれた情報について、大切な部分を読み取ることができる。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本文化の１つである浮世絵が代表する江戸文化について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 Machu Picchu (4 時間)	・世界遺産であるマチュ・ピチュとその文化、また複合遺産に指定されている理由について知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・写真や英語の説明などを参考に、話の要点に注意して積極的に聞こうとしている。	・ワークシートを利用し世界遺産であるマチュ・ピチュについて簡単な英語で説明する	・英語の質問に積極的に答えようと努力している。	・ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、マチュ・ピチュの魅力について、聞き手に伝わるように話すことができる。	・本文の内容について、英語の質問に適切に答える	・現在完了形を用いて正しく話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界遺産について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともに、その内容を理解する	・マチュ・ピチュの謎と魅力がどこにあるのかを読み取ることができる。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・マチュ・ピチュなどの古い遺跡を世界遺産として大切にすることの重要性を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了形の表す意味と文法的な働きを理解している	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 8 Motala and Landmines (5 時間)	・人間のおこなっていることのどのような面をモタラの話が象徴しているかを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループワークで、学んだ表現を積極的に発話しようとしている。	・ワークシートを利用し、モタラに起きた悲劇や、シライダさんがどのような世界にしたいと思っているか説明することができる。	・英語の質問に積極的に答えようと努力している。	・ペアでの言語活動を観察する
		「外国語表現の能力」			
		・受け身の文を正確に書くことができる。	・本文の内容について、英語の質問に適切に答える	・受け身を用いて正しく書く事ができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・受け身の文で書かれた内容について、正しく読み取ることができる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、イメージとともに、その内容を理解する。	・受け身の文で書かれた内容について、正しく読み取ることができる。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人間のおこなっていることのどのような面をモタラの話が象徴しているかを理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・受け身の表す意味と文法的な働きを理解している	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 Dick Bruna (6 時間)	・「ミッフィー」でおなじみのディック・ブルーナの社会的役割を知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・基本的な英語の音声の特徴に積極的に慣れようとしている。	・ワークシートを活用して、数字の聞き分けや過去分詞について学ぶ。	・音声の聞き取りおよび聞き分けが出来ているか。 ・過去分詞を覚えられているか。	小テスト等で理解度や達成度をはかる。
		「外国語表現の能力」			
		・関係代名詞を使って適切に質問に答えられる。 ・適切な英文で自分の伝えたいことを表現できる。	・関係代名詞を使って人や物を説明する。	・関係代名詞の使い方を理解しているか。	・ワークシートを元にペアワークをさせ、復習の小テスト等と共に定着度をはかる。
		「外国語理解の能力」			
		・強勢や連音に注意して内容を正確に聞き取ることができる。 ・関係代名詞を用いた英文を正しく読み解くことができる。	・関係代名詞の文を読み解くことで本文のキーを理解する。	・正確に読み解くことができているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文を通して「ミッフィー」についての理解を深める。	・「ミッフィー」と Bruna についての情報を整理する。	・ストーリーの概要が把握できているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 Tsujii, the Great Pianist (6 時間)	・辻井伸行さんのインタビューを通して、偉業を達成するためには何が大切かを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・単数および複数形の発音の違いに注意して発話、聞き取りしようとしている。	・ワークシートを活用しての Listening や発音練習を行う。	・聞き取りおよび発音が正確にできているか。	・小テスト等で理解度や達成度をはかる。
		「外国語表現の能力」			
		・形式主語の文を使って相手に自分の考えを伝えることができる。 ・自分の考えを述べる文を書くことができる。	・形式主語などを使って自分の考えをまとめる。	・形式主語の文を使いこなせているか。 ・相手にうまく自分の考えを伝えているか。	・ワークシートを活用し、自分の考えをまとめた上で、ペアに伝える。
		「外国語理解の能力」			
		・ストーリーの内容を適切に読み取ることができる。 ・話し手の意向に対して、適切に答えられる。	・ワークシートを活用し、本文の流れを重点項目と共に整理する。	・流れがうまく整理されているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・辻井氏についての情報を読み取り、理解を深める。 ・複雑な文構造についての使い方やその働きを理解できる。	・英語および日本語での質問を通して、辻井さんについて理解をする。	・きちんと理解がされているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 Ideas from Nature (6 時間)	・自然界からヒントを得て作られたものが私たちの暮らしを便利にしていることを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・失敗を恐れずに、自分の考えを書いたり話したりして伝える。	・導入などで自然界と我々の生活とのつながりについて考える。	・どれだけ考えを深められているか。	・ワークシートを活用して、本人の考えをはかる。
		「外国語表現の能力」			
		・音の長短などに気をつけて発話することができる。 ・分詞構文等を使って、相手の注意をひく表現を書くことができる。	・分詞構文を使って、理由や状況の説明を説明する文を書く。	・分詞についての理解ができているか。	・小テスト等で定着度をはかる。
		「外国語理解の能力」			
		・アイデアと生活との密着度を理解し、概要を抑える。 ・分詞構文を聞いて、内容把握ができる。	・ワークシートを活用して、自分の考えと本文の概要を混ぜ合わせ、理解を深める。	・考えを深められているか。 ・概要への把握ができているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文について理解を深める。 ・自然界の恩恵と大切さについて理解を深める。	・問いかけを通して、自然界について考える。 ・分詞構文の使い方を知る。	・分詞構文の使い方が理解できているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 12 Steve Jobs (6 時間)	・スティーブ・ジョブズのことばや生き方から読み取れるメッセージについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・情報の発信を積極的に行おうとしている。	・世の中に影響を与えた人について考え、発表し共有する。	・発表と共有の場でどれだけ積極的に話し合いに関われているか。	・話し合いへの関わり方およびワークシートで考えをまとめる。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した内容を活用して、自分の考えを適切に伝えることができる。 ・仮定法過去を使った文を書くことができる。	・仮定法過去を使って、今の自分に対する希望や理想を伝える。	・仮定法過去を交えてうまく表現できているか。	・ワークシートを活用して、希望や理想を表現する文を作る。
		「外国語理解の能力」			
		・テーマに基づいた話を聞き、内容をつかむことができる。 ・スティーブジョブズのメッセージを読み取ることができる。	・ワークシートを活用して、ジョブズについて整理をし、彼のメッセージを把握する。	・情報の読み取りが正確にできているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去についての理解を深める。 ・言葉の力についての重要性を理解している。	・良さも怖さも含めて、言葉や伝え方の大切さについて学ぶ。 ・仮定法過去について知る。	・左記の双方向に対して目を向けられているか。 ・仮定法というものを理解できているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。